発表題目（和文）

副題（和文）

○発表者名1)，共同研究者名2)

所属機関・勤務先名1)，所属機関・勤務先名2)

〒XXX-XXXX　所属機関・勤務先住所

Email: XXX@XXXX

title of presentation

subtitle

Presenter Name 1), Name of Co-researcher 2)

Affiliation 1),Affiliation 2)

Affiliation Address

【発表概要】

250～300字程度（最大350字）□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■

【キーワード】

□□□□■，□□□□■，□□□□■，□□□□■，□□□□■

1. はじめに

□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□

1. 章見出し
   1. 節見出し
      1. 項見出し
         1. 細目見出し

□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■

1. 章見出し
   1. 節見出し
      1. 項見出し
         1. 細目見出し

□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□

1. 章見出し
   1. 節見出し
      1. 項見出し
         1. 細目見出し

□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□

1. おわりに

□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□

注・参照文献

1. □□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□
2. □□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■

執筆の手引き

執筆の手引きは下記を参照ください。

<https://www.infosta.or.jp/journal-top/contribution_rules>

（こちらのテンプレートに書かれている内容は上記のサイトからの抜粋です。）

J-STAGE過去参照

<https://www.jstage.jst.go.jp/browse/jkg/74/Special_Issue/_contents/-char/ja>

<https://www.jstage.jst.go.jp/browse/infopro/list/-char/ja>

1. 予稿原稿締切

2025年8月15日（金）までに提出してください。

1. ページ数について

A4 2ページ程度を目安に作成してください。ページ数が超過する場合は、実行委員会で検討のうえコメントでお返しさせていただきます。

1. 文章の書き方

文章はできるだけやさしく，かつ冗長にならないようにしてください。

(1) 文章は、「である調」とし、簡潔で明確に表現してください。

(2) 漢字は、原則として常用漢字を使用してください。

(3) 数字は、原則としてアラビア数字を用いてください。

(4) 英数字・記号を記述するときは原則として半角を用いてください。

(5) 略称・略語は、最初に出てくる箇所で括弧を付けて正式名称を付記してください。

例：FID（International Federation for Information and Documentation）

1. 節などの見出し区分

第1章 →1

第1章 第2節 →1.2

第1章 第2節 第3項 →1.2.3

項以下の細分 →(1)

1. 図・表・写真

図（写真を含む）表は、図1、図2…、表1、表2…のような一連番号（数字は半角）と簡潔なタイトル（表は上、図は下に）を付けてください。

J-STAGEのみでの公開なので、カラーデータでも問題ございません。

図1. キャプション

表1. キャプション

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |

1. 参照文献

(1) 文献を参照したときは、本文の参照箇所の右肩に1)，2)，3)…のように一連番号を付け、本文の後（注記がある場合はその後）に、文献を番号順に記述してください。

(2) 参照文献は、以下の記述例に従って記述してください。なお、この記述例は、「科学技術情報流通技術基準 参照文献の書き方（SIST02）」に準拠しています。詳細はSIST Webページのアーカイブをご覧ください。

<https://warp.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/12003258/jipsti.jst.go.jp/sist/handbook/sist02_2007/main.htm>

著者名は、2名までは全員を記入し、3名以上の場合は先頭1名を記入した後に「ほか」または「et al.」（参照文献が英文の場合）を付けてください。姓と名の間には半角スペースを入れてください。

注・参照文献の記載例

1. CC BYでも良いとするポリシーも見受けられるが、著作権保護の対象となる「創作性が認められるデータ（ベース）」に対応するものと考えられる。
2. 西薗 由依, ほか. 日本における研究データ管理教材の開発経緯. 情報の科学と技術. 2021, vol.71, no.4, p.187-193.
3. Hemphill L, et al. How do properties of data, their curation, and their funding relate to reuse? Journal of the Association for Information Science and Technology. 2022, vol.73, issue 10, p. 1432-1444. <https://doi.org/10.1002/asi.24646> (accessed 2024-03-29).
4. “NTCIRとは”. NTCIR (NII Testbeds and Community for Information access Research). http://ntcir.nii.ac.jp/jp/about/, (参照 2024-04-30).
5. 谷口 祥一, 緑川 信之. 知識資源のメタデータ. 第2版, 勁草書房, 2016, 280p.
6. 科学技術・学術審議会情報委員会ジャーナル問題検討部会. 我が国の学術情報流通における課題への対応について（審議まとめ）. 2021, <https://www.mext.go.jp/content/20210212-mxt_jyohoka01-000012731_1.pdf>, (参照 2023-10-07).

記載例は、執筆の手引きもご覧ください。

<https://www.infosta.or.jp/journal-top/contribution_rules>